

科 目 名	理学療法技術学【理学】					開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者	久保 温子・山田 道廣・田中 真一・古後 晴基・八谷 瑞紀 大川 裕行・溝田 勝彦・満丸 望						
開 講 年 次	4	開講期	後期	単位数	1	必修・選択	必 修（理学）
授業の概要 及びねらい	理学療法の特徴テクニックを概説して理解させる。また、各疾患における最新の理学療法を紹介する。 さらに、国家試験の新しい問題への対応が十分可能となるように解説する。						
授 業 の 到 達 目 標	1) 発達系疾患の治療技術を理解する。 2) 神経系疾患の治療技術を理解する。 3) 運動器系疾患（四肢）の治療技術を理解する。 4) 運動器系疾患（体幹）の治療技術を理解する。 5) 内部障害の治療技術を理解する。 6) 脊髄損傷の治療技術を理解する。 7) 固有受容性神経筋促通法（PNF）を理解する。 8) 産後リハの治療技術を理解する。						
学 習 方 法	講義						
テキスト及び参考書等	テキスト：資料は授業の進行に合わせて配布する。						
評 価 基 準 ・ 方 法		到 達 目 標					評価割合%
		知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現		
定期試験							
小テスト等							
宿題・授業外レポート					○		20
授業態度			○	◎	◎		40
受講者の発表							
授業への参加度				◎	◎		40
その他							
合 計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	発達系疾患の治療技術とトピックス（久保）						
第 2 週	神経系疾患の治療技術とトピックス（山田）						
第 3 週	運動器系疾患（四肢）の治療技術とトピックス（田中）						
第 4 週	運動器系疾患（体幹）の治療技術とトピックス（古後）						
第 5 週	内部障害の治療技術とトピックス（八谷）						
第 6 週	脊髄損傷の治療技術とトピックス（大川）						
第 7 週	固有受容性神経筋促通法（PNF）（溝田）						
第 8 週	産後リハビリテーションの治療技術（満丸）						
第 9 週							
第 10 週							
第 11 週							
第 12 週							
第 13 週							
第 14 週							
第 15 週							
第 16 週							
備 考							